

情報セキュリティ管理士認定試験

情報セキュリティ初級認定試験



情報化社会において必須の人材
セキュリティの一般知識から
専門知識までを学べる資格！

試験日程

8月試験 2022年 8月28日(日)

11月試験 2022年11月27日(日)

2月試験 2023年 2月19日(日)

申込期間

8月試験 [4月12日(火) ▶ 7月21日(木)]

11月試験 [7月26日(火) ▶ 10月20日(木)]

2月試験 [10月25日(火) ▶ 1月12日(木)]

実施概要

試験時間 > セキュリティ管理士 10:00~12:15
セキュリティ初級 10:00~11:15

検定料 > セキュリティ管理士 11,000円(税込)
セキュリティ初級 8,800円(税込)

※試験を10名以上同時に申し込みますと、割引価格がご利用いただけます。

31名以上同時に申し込みをされる場合は、当協会までお電話ください。

試験会場

東京会場 … 東京大学 大阪会場 … 大阪経済大学
名古屋会場…名古屋工業大学 ほか全国10会場にて開催いたします。
※会場の詳細はホームページをご確認ください。

オンライン・ライブ受験も同時実施

オンライン・De・資格キャンペーン

—こんな時代だから資格を取ろう—

情報セキュリティ管理士 SMART 合格講座
情報セキュリティ初級 SMART 合格講座

[収録内容]

- SMART 動画（試験範囲に沿った解説動画）
- SMART 答練（過去問題の解答・解説動画）
- SMART 模試 1回分（何度でも受験可）
- 公式テキスト付

オンライン de 資格キャンペーン

5,500円引き



定価

15,400円(税込)のところ

今だけ特別価格

⇒ 9,900円(税込)

詳しくは▶ <https://www.joho-gakushu.jp/smartinfo/>

全情協が実施している各種検定試験

PIP 個人情報保護士認定試験

改正により全ての事業者に個人情報保護法が適用されます。

ISME 情報セキュリティ管理士認定試験

情報セキュリティリスクと対策に精通したエキスパートを認定

ISF 情報セキュリティ初級認定試験

情報化社会の必須知識！セキュリティ対策の基本知識の理解

DIA DX推進アドバイザー認定試験

DX実現に向けて議論したりアドバイスできる人材

DXO DXオフィサー認定試験

DX実現に向けて各種のマネージャーやオフィサーとして活躍できる人材

DXP DXパスポート試験

DXの基礎を学ぶ検定試験

CCM 企業危機管理士認定試験

企業危機マネジメントのプロを養成する資格

NNS マイナンバー実務検定(1~3級)

マイナンバー制度を理解し、適正な取り扱いをするための資格

CMO マイナンバー保護士認定試験

マイナンバー法の理解・安全管理・セキュリティを学ぶ資格

CCC 民法法務士認定試験

民法の基礎から実務者レベルまでを学習する資格

PiPL 個人情報保護実務検定(1~2級)

個人情報保護法の理解と保護の実践力を身につける

WSM 働き方マネージャー認定試験

働き方改革の概要を学ぶ上級クラスの資格

WSRM 働き方マスター試験

働き方改革の概要を学ぶ中級クラスの資格

LLC 労働法務士認定試験

人事・労務・法務などで必須の労働法に精通したエキスパートを認定

NSP 認定ハラスマント相談員Ⅰ種試験

ハラスマントを未然に防ぐ為の頼れるエキスパートを養成する資格

NSP ハラスマントマネージャーⅠ種認定試験

ハラスマントの基礎知識から管理体制の構築を行う実務能力を認定

DSM 女性活躍マスター試験

ダイバーシティ・マネジメントと、活躍したい女性を応援するための試験

TOURISM TEST 観光検定

観光に関するあらゆる知識水準を級とポイントで評価

IBI インバウンド実務主任者認定試験

インバウンドビジネスを有利に展開するために必須の資格

CAC 会社法法務士認定試験

法務・総務・人事・管理職の方に！会社法のプロフェッショナルを養成

■お問合せ先 TEL: 03-5276-0030

東京都千代田区神田三崎町3-7-12清話会ビル5F FAX:03-5276-0551

一般財団法人

全日本情報学習振興協会

▶お申込みは当協会ホームページまで

<https://www.joho-gakushu.or.jp/>

全情協

検索

オンライン・De・資格キャンペーン！ SMART 合格講座をお得に受講

合格をめざして、スマートフォン・タブレット・パソコンで、いつでも、どこでも、好きなだけ、SMART（賢明な）に学習できる講座です。

情報セキュリティ管理士 SMART 合格講座

- SMART動画 4時間40分
- SMART答練 3時間15分
- SMART模擬試験 2時間
- 情報セキュリティ管理士認定試験公式テキスト付き

15,400円(税込) ⇒ 試験と同時申し込みで 9,900円(税込)

▶詳しくはこちら https://www.joho-gakushu.jp/smartinfo/k_isme/

情報セキュリティ初級 SMART 合格講座

- SMART動画 5時間40分程度
- SMART答練 2時間30分程度
- SMART模擬試験 1時間
- 情報セキュリティ初級認定試験公式テキスト付き

15,400円(税込) ⇒ 試験と同時申し込みで 9,900円(税込)

▶詳しくはこちら https://www.joho-gakushu.jp/smartinfo/k_isf/

情報セキュリティ管理士認定試験

I. 情報セキュリティ総論

- 近年の情報セキュリティ事件・事故の例と企業責任
- 情報セキュリティの目的
- 情報セキュリティの3要素
- 情報に関する企業と個人の権利を守るには
- 情報の保護に関する法規制
- その他の法規制
- 各種規格と認証・評価制度
- 情報セキュリティに関連する各種基準
- 情報セキュリティマネジメント
- 情報セキュリティ諸規定と組織
- リスクマネジメント
- プロジェクトマネジメント
- ストラテジ

II. 脅威と情報セキュリティ対策①

- 紙媒体の利用に関する脅威
- 紙媒体不正利用対策
- 社員・社内にいる外部者・協力会社などによる脅威
- 人的セキュリティ対策
- 設備機器の管理
- モバイル機器利用に関する脅威
- モバイル機器の管理
- SNSの利用に関する脅威
- SNS利用の管理
- 建物・部屋への侵入の脅威
- 不特定者の侵入対策
- 天災に関する脅威
- 大規模障害に関する脅威
- 天災と大規模障害対策

III. 脅威と情報セキュリティ対策②

- コンピュータ利用上の脅威
- コンピュータ不正利用等の対策
- インターネットの利用に関する脅威
- インターネット不正利用対策
- 電子媒体の利用に関する脅威
- 電子媒体不正利用対策
- 外部からの攻撃の脅威
- ネットワーク攻撃対策
- 不正プログラム
- その他サイバー攻撃手法
- 暗号化技術
- 公開鍵基盤
- 認証技術
- 利用者認証
- その他の技術的セキュリティ対策

IV. コンピュータの一般知識

- OSに関する知識
- アプリケーションに関する知識
- ハードウェアに関する知識
- スマートデバイスに関する知識
- その他コンピュータに関する知識
- 通信・ネットワークに関する知識
- データベースに関する知識
- ビッグデータに関する知識

合格点	課題Ⅰ～Ⅳ 各々 70% 以上
制限時間	120分
検定料	11,000円(税込)

情報セキュリティ初級認定試験

I. 情報セキュリティ総論

- 近年の情報セキュリティ事件・事故の例と企業責任
- 情報セキュリティの目的
- 情報セキュリティの3要素
- 情報に関する企業と個人の権利を守るには
- 情報の保護に関する法規制
- その他の法規制
- 各種規格と認証・評価制度
- 情報セキュリティに関連する各種基準
- 情報セキュリティマネジメント
- 情報セキュリティ諸規定と組織
- リスクマネジメント

II. 脅威と情報セキュリティ対策①

- 紙媒体の利用に関する脅威
- 紙媒体不正利用対策
- 社員・社内にいる外部者・協力会社などによる脅威
- 人的セキュリティ対策
- 設備機器の管理
- モバイル機器利用に関する脅威
- モバイル機器の管理
- SNSの利用に関する脅威
- SNS利用の管理
- 建物・部屋への侵入の脅威
- 不特定者の侵入対策
- 天災に関する脅威
- 大規模障害に関する脅威
- 天災と大規模障害対策

III. 脅威と情報セキュリティ対策②

- コンピュータ利用上の脅威
- コンピュータ不正利用等の対策
- インターネットの利用に関する脅威
- インターネット不正利用対策
- 電子媒体の利用に関する脅威
- 電子媒体不正利用対策
- 外部からの攻撃の脅威
- ネットワーク攻撃対策
- 不正プログラム
- その他サイバー攻撃手法
- 暗号化技術
- 公開鍵基盤
- 認証技術
- 利用者認証
- その他の技術的セキュリティ対策

IV. コンピュータの一般知識

- OSに関する知識
- アプリケーションに関する知識
- ハードウェアに関する知識
- スマートデバイスに関する知識
- その他コンピュータに関する知識
- 通信・ネットワークに関する知識
- データベースに関する知識
- ビッグデータに関する知識

合格点	課題Ⅰ～Ⅳ 各々 70% 以上
制限時間	60分
検定料	8,800円(税込)

過去問題に挑戦 >> 情報セキュリティ管理士認定試験より抜粋

【問】以下の文章を読み、() 内に入る最も適切な語句の組合せを、選択肢 (ア～エ) から1つ選びなさい。

(a) とは、コンピュータウイルスや (b) 、ワーム、トロイの木馬などの不正プログラムの総称である。これらの (a) の特徴として、それぞれ次のようなことが挙げられる。

●(b)

感染したコンピュータを、インターネットを通じて外部から操る不正プログラムである。

(b) に感染したコンピュータは、外部の指令サーバの配下でネットワークを形成し、その指示に従つてスパムメールの大量送信や、特定サイトへの一斉攻撃などを行う。

●ワーム

ネットワークを通じて他のコンピュータに伝染することを目的とした不正プログラムである。

一般的に自己増殖機能 (c)。

●トロイの木馬

コンピュータシステムのセキュリティを回避するよう設計されたプログラムである。

便利なソフトウェアを装って、ユーザに害を与える不正なプログラムであり、一般的に自己増殖機能 (d)。

- ア：(a) フームウェア (b) ガンブラー (c) を持つ (d) は持たない
イ：(a) フームウェア (b) ポット (c) は持たない (d) を持つ
ウ：(a) マルウェア (b) ガンブラー (c) は持たない (d) を持つ
エ：(a) マルウェア (b) ポット (c) を持つ (d) は持たない

解答: エ



最短突破
情報セキュリティ
管理士認定試験
公式テキスト
¥3,058(税込)



情報セキュリティ
管理士
公式問題集
¥1,320(税込)

※本リーフレットは、協会ホームページよりPDFにてダウンロード頂くことができます。社内回覧などご利用下さい。

<https://www.joho-gakushu.or.jp/>

情報セキュリティ初級 SMART 合格講座

- SMART動画 5時間40分程度
- SMART答練 2時間30分程度
- SMART模擬試験 1時間
- 情報セキュリティ初級認定試験公式テキスト付き

15,400円(税込) ⇒ 試験と同時申し込みで 9,900円(税込)

▶詳しくはこちら https://www.joho-gakushu.jp/smartinfo/k_isf/

情報セキュリティ初級認定試験

I. 情報セキュリティ総論

- 近年の情報セキュリティ事件・事故の例と企業責任
- 情報セキュリティの目的
- 情報セキュリティの3要素
- 情報に関する企業と個人の権利を守るには
- 情報の保護に関する法規制
- その他の法規制
- 各種規格と認証・評価制度
- 情報セキュリティに関連する各種基準
- 情報セキュリティマネジメント
- 情報セキュリティ諸規定と組織
- リスクマネジメント

II. 脅威と情報セキュリティ対策①

- 紙媒体の利用に関する脅威
- 紙媒体不正利用対策
- 社員・社内にいる外部者・協力会社などによる脅威
- 人的セキュリティ対策
- 設備機器の管理
- モバイル機器利用に関する脅威
- モバイル機器の管理
- SNSの利用に関する脅威
- SNS利用の管理
- 建物・部屋への侵入の脅威
- 不特定者の侵入対策
- 天災に関する脅威
- 大規模障害に関する脅威
- 天災と大規模障害対策

III. 脅威と情報セキュリティ対策②

- コンピュータ利用上の脅威
- コンピュータ不正利用等の対策
- インターネットの利用に関する脅威
- インターネット不正利用対策
- 電子媒体の利用に関する脅威
- 電子媒体不正利用対策
- 外部からの攻撃の脅威
- ネットワーク攻撃対策
- 不正プログラム
- その他サイバー攻撃手法
- 暗号化技術
- 公開鍵基盤
- 認証技術
- 利用者認証
- その他の技術的セキュリティ対策

IV. コンピュータの一般知識

- OSに関する知識
- アプリケーションに関する知識
- ハードウェアに関する知識
- スマートデバイスに関する知識
- その他コンピュータに関する知識
- 通信・ネットワークに関する知識
- データベースに関する知識
- ビッグデータに関する知識

合格点	課題Ⅰ～Ⅳ 各々 70% 以上
制限時間	60分
検定料	8,800円(税込)

過去問題に挑戦 >> 情報セキュリティ初級認定試験より抜粋

【問】以下の文章を読み、() 内に入る最も適切な語句の組合せを、選択肢 (ア～エ) から1つ選びなさい。

バイオメトリクスによる認証方式の代表的なものとして、(a) 認証方式や (b) 認証方式、(c) 認証方式などが挙げられる。その特徴を以下の表に示す。

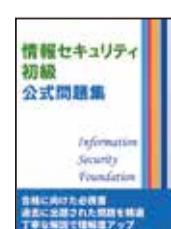
認証方式	特徴
(a) 認証方式	製品によっては、読み取り装置に直接接触して認証を行うものもあるため、その場合は衛生面での課題があり、水分や傷などに左右されることもある。
(b) 認証方式	外見から認証情報が判断できず、認証情報は生涯変わらないことから、認証精度が高い。金融機関などでの認証に多く採用されている。
(c) 認証方式	離れた場所からでも認証が可能であり、低解像度カメラの利用でも対応できる。経年変化によって正しく認証されないこともあります。この場合は認証情報の再登録が必要になる。

- ア：(a) 指紋 (b) 静脈 (c) 顔
イ：(a) 指紋 (b) 網膜 (c) 虹彩
ウ：(a) 静脈 (b) 指紋 (c) 虹彩
エ：(a) 静脈 (b) 網膜 (c) 顔

解答: ア



最短突破
情報セキュリティ
初級認定試験
公式テキスト
¥2,178(税込)



情報セキュリティ
初級
公式問題集
¥1,100(税込)

お問い合わせ先

東京都千代田区神田三崎町3-7-12 清話会ビル5F FAX:03-5276-0551

03-5276-0030

一般財団法人
全日本情報学習振興協会